令和４年度 全日本ライフル射撃競技選手権大会（50mライフル種目）全日本選抜ライフル射撃競技大会（10m種目）

令和４年 11 月４日から６日からまでの間、埼玉県長瀞射撃場において令和４年度全日本ライフル射撃選手権大会（50mライフル種目）及び全日本選抜ライフル射撃競技大会（10m種目）が行われた。自衛隊体育学校からは、第 2 教育課射撃班 山下敏和３等陸佐以下 13 名が出場し、男女混合エアピストル競技において園田吉伸２等陸曹・山田聡子３等陸曹ペアが優勝、50mライフル伏射競技において山下敏和３等陸佐と小笠綾乃１等陸尉が優勝を飾った。

３連続ポイントで 逆転優勝

表彰式にて　左から園田２曹・山田３曹

男女混合競技（以下 MIX）は東京 2020 大会から新たにオリンピック競技正式種目となり、今回の優勝はパリ五輪に繋がる大きな一歩になったと感じる。この種目は本選で各人 30 分以内で 30 発を射ち、二人の合計点で順位が決定し、３位と４位のペアが３位決定戦、１位と２位のペアが決勝戦に進むことが出来る。エア種目個人戦は１時間 15 分で 60 発射つのに対し、この種目は正確性と速さが問われる。山田・園田チームは 14 チーム中１位（573 点）で本選を通過し２位に６点差をつけ決勝戦進出となった。相手は小西ゆかり（飛鳥交通）と森川清司（広島県警察）ペアだ。決勝戦のルールは、合図で各々 50 秒以内に一発を射ち、チームの合計点が高いチームに２ポイント、同点の場合１ポイント加算される。これを繰り返し最終的に 16 ポイント先取したチームが勝ちとなる。山田・園田チームは先制点を相手に取られ、そのまま相手にリードされる形で試合が進んだ。途中から自分たちの流れにもっていくが、10–14 で相手にリーチがかかる。しかし決して最後まで気を抜くことなく３連続ポイントで見事逆転優勝を決めた。試合後、園田２曹は「今回個人戦で不甲斐ない結果でした。MIX では優勝するしかないと思っていたので勝てて良かったです。」山田３曹は「先ずは金メダルが獲れて嬉しいです。MIX 種目は２人の合計得点で競いますが、個人の点数が高くないと勝てない種目なので自分の射撃に集中し、しっかりと最後まで射てました。応援ありがとうございました。」と語った。なお、山田３曹は 10mエアピストル個人戦において本選日本タイ記録（577 点）を射ち、強化指定選手Ａ基準をクリアした。

山下・小笠 伏射 優勝

50mライフル伏射競技（非五輪競技種目）では男女共に自衛隊体育学校が優勝を手にした。試合後、山下３佐は「８度目の優勝をすることが出来ました。この結果に満足せず世界で勝てる選手になります。応援ありがとうございました。」と語り、小笠１尉は「全日本選手権で優勝出来たことはとても嬉しいです。メイン種目では優勝を逃してしまったので、この経験を活かして次の目標に向かって精進していきたいと思います。たくさんの応援ありがとうございました。引き続きよろしくお願いします。」と述べた。また、小笠１尉は、女子 50mライフル３姿勢競技本選において 586 点を記録し強化指定選手 A 基準を射った。今後の更なる活躍が楽しみだ。

トロフィーを手にした
小笠１尉（左）と山下３佐（右）

総合成績（３位入賞者）

男子 50mライフル３姿勢
第３位　２等陸曹　花川　直樹（兵庫県）

女子 50mライフル３姿勢
準優勝　１等陸尉　小笠　綾乃（岐阜県）

男子 50mライフル伏射
優　勝　３等陸佐　山下　敏和（徳島県）

女子 50mライフル伏射
優　勝　１等陸尉　小笠　綾乃（岐阜県）
準優勝　３等陸曹　川原　　楓（福岡県）

女子 10mエアライフル
第３位　１等陸尉　小笠　綾乃（岐阜県）

男子 10mエアピストル
第３位　３等陸曹　金坂　春杜（千葉県）

エアピストル MIX
優　勝　２等陸曹　園田　吉伸（群馬県）
　　３等陸曹　山田　聡子（滋賀県）

エアライフル MIX
準優勝　１等陸尉　小笠　綾乃（岐阜県）
　　２等陸曹　島田　　敦（埼玉県）

https://www.mod.go.jp/gsdf/phy_s/index.html
自衛隊体育学校 Web サイト

@pts_pr_official
Twitter 学校公式アカウント

instagram.com/pts_pr_official
Instagram 学校公式アカウント

自衛隊体育学校ホームページより引用